

特 集

平成25年3月

言語グループ

の人物。親しみ。思い出と重ねて。季節感の中。会ってみたかった。
題名が子どもに受ける。(三鷹 39 行田 61 計 100名)
よくわからない(2名)

「おじちゃんせんせい だいだいだーいすき」

平成24年11月に「おじちゃんせんせいだいだいだーいすき」が発行されて四ヶ月、未知の方々、知人の一人一人から、そして知人を通して又、知の人へと伝わり、本当に多くの方々のお礼、感想を頂いています。
一学期の特集につづきパートⅡとして園児家族を中心のアンケートでしめくくりたいと思い、皆さんからのお声を頂き、まとめてみました。
ご協力ありがとうございました。

I アンケートより

回答

三鷹 47名

行田 81名 合計 128名

▲絵本について一言

- ・一生の宝。感謝。思い出よみがえり。おじちゃんソックリの山本先生の絵。(三鷹 14 行田 47 計 61名)
- ・すばらしい絵と文。いやし。泣ける。思い出す。ほのぼの。暖かい。言葉にならない感謝。思いやり。小羊の行事が浮かぶ。
- (三鷹 23 行田 31 計 54名)

▲初めて読んだ時の感想は?

- ・園児から愛されて。愛情とは。生き方に学ぶ。純粹さ。いやし。実在

▲初めて子どもに読み聞かせした時の子どもの様子は?

- ・知っていた喜び。(園で読んでもらった)じっと見て、聞いている。ウルウル。目がキラキラ。絵を指して内容を告げる。内容理解して。リクエスト要求。好きな場面の暗唱。素読みできる。また会えるね。サンタで来てくれて嬉しい。悲しいね。

(三鷹 38 行田 61 計 99名)

▲その後の子どもの様子は?

- ・何度読んでも。好きな場面。内容理解して口ずさむ言葉。空にいるおじちゃん信じて。空をあおいで。手を合わせ報告。近くにいると!!又来てねサンタさんで。友だちに紹介。自分の本として大切に。カバンの中身言える。なんで?(死)

(三鷹 30 行田 57 計 87名)

